

令和4年度第2回射水市生活支援・介護予防サービス推進協議会
(書面開催) 会議録

1 開催日時

令和5年2月24日から令和5年3月15日まで

2 委員(12名)

宮嶋会長、門田副会長、串田委員、金田委員、矢後委員、島田委員、山崎委員、倉敷委員、室江委員、向田委員、篠田委員、田中委員

3 報告事項及び会議資料

(1) 射水市地域支え合いネットワーク事業の進捗状況等について 資料1

(2) 令和4年度射水市地域支え合いネットワーク事業の取組について 資料2

4 書面開催概要

令和5年2月24日、委員宛てに上記報告事項について書面にて報告し、意見の回答を依頼した。2月24日から3月15日までの期間中、委員12名から回答を得られた。委員からの意見及び質問を取りまとめ、委員に送付した。

5 委員からの意見及び質問

別紙のとおり

(1)射水市地域支え合いネットワーク事業の進捗状況等について

ご意見
後発地区では、あいにくのコロナ禍も有って継続して行く上で、二の矢、三の矢との手の打ち込みが不足の感があるように思われる。今後のコロナの動向によるが落ち着けばもう少し盛り上がるのでは？
ほかの地域の様子がよく把握できました。
資料2の3(2)では櫛田地区での開催が盛んですが、この動きが支え合いネットワーク事業へ結び付いているのでしょうか。

(2) 令和4年度射水市地域支え合いネットワーク事業の取組について

・事業の周知について

ご意見
SNSの活用はとても良いと思います。
「かわら版」には、その地区のいろんな情報が詰め込まれ熟読されれば、良い情報源だと思うが、紙面が大きく関係者以外の高齢者で全面把握はどうなのか？また、若年層との温度差をどうして行くか？今後の課題。
かわら版はわかりやすく作成されています。動画作成も心待ちにしています。
「かわら版」は記事を縮小して掲載してありますが、拡大すれば部分部分は見れますが、興味のない方はそこまでしないのではないのでしょうか。
色々工夫されていると思います。

・令和4年度射水市高齢者向けスマートフォン体験教室の実績について

ご意見
体験教室後の実際の利用率など追跡調査ができれば、なお良いです。
良い試みだと思う。体験者から口コミで拡大していけば良いと思う。

デジタル対策は今後も必要と思う。さらなる普及を期待したい。
体験することは介護予防にも繋がる。体験教室は気軽に参加できる。参加された人々の感想になるほどと思いました。
開催地区がまだ少ないと思います。スマホを持つ事の功罪を高齢者が認知するには手間と時間が必要です。
電話だけでなく色々な使い方を、地域で勉強できるのはとてもありがたいと感じました。
多くの参加があり良い企画だと思った。平均年齢、最高年齢、男女比がわかればと思います。
今後、スマホを活用した災害時に高齢者や障がい者を支える取組（避難誘導情報の通知他）、日常の自治会・振興会・各団体等の連絡ツールとしての普及啓発へ進めていく計画はありますか？

- ・ e スポーツの取組について

ご意見
これからの時代には必要な取組だと思います。
若者たちの遊びのイメージだが、瞬間的には参加し楽しめると思うが、どこかへ足を運んで遊びを楽しむ高齢者の定着度が今後の課題か？
櫛田地域で体験会を3度開催しました。気軽に参加できるし、また、日頃使っていない部分を使用するので効果があったなどの声が聞かれました。もっと普及するのを期待しています。ゲーム機も小さな集落でも体験できるように移動方式も考えてみれれば幸いです。
きららか射水100歳体操を組み合わせても良いし、別開催でも良いと思う。1人で行うより数人単位の方が良い。3人1組で大会を開催してはどうか。
「eスポーツが楽しく体験できた」との事で、参加し、楽しい思いをする事に意味があるように感じました。参加人数も多く、関心があるんだと思います。
コミュニティセンター等で定期的開催し、高齢者の交流の場として活気につながればと思います。
eスポーツについては、若い方との交流もできるので今後も推進すべきだと感じます。射水市商工会でも青年部等を中心にイベントでの企画を考えています。